

# 農作業特報

魚津市  
魚津市農業技術協議会

育苗管理は、天候の変化に応じて適切な温度管理やかん水を徹底し、健苗育成に努めましょう。また、コシヒカリの田植えは5月15日を中心に行うとともに、植付本数や植付深さ、田植え後の水管理を適切に実施し、初期分けつの発生を促しましょう。

## 1 育苗期後半の管理

- かん水は1日1回、午前中（早朝）に行うのが基本です。夕方のかん水は、根張りが悪くなりやすいので避けましょう。ただし葉が巻くほど土が乾いた場合は、適宜かん水を行いましょう。
- ハウス内の温度は20～25℃を目標に、こまめに換気をしましょう。晴天日だけでなく、曇りの日でも早朝から換気をしてください。
- 搬出後1週間ごろからは夜間も換気を行い、外気に慣らしましょう。ただし、夜間の気温が5℃以下になると予想される場合は、ハウスを閉めましょう。

## 2 代かき

- 代かきから田植えまでの日数が長いと、雑草の生育が進んでしまうため、十分な除草効果が得られない場合があります。代かきは田植えの3～4日前に計画的に行いましょう。
- 代かきは少なめの水で行い、稲わら等をしっかりすき込みましょう。また、代かき後の濁り水は用水へ流さないようにしましょう。
- 代かき時に基肥一発肥料などの被覆殻が流出しないよう注意しましょう。

## 3 苗箱施薬

散布時期や量を守って使用してください。

区分	使用薬剤	散布量	散布時期
一般	ブイゲットパディート粒剤	50g/箱	緑化期～移植当日
紋枯病対策	ブーンレパード箱粒剤	50g/箱 (注)	播種時(覆土前)～移植当日

散布前に必ずラベルを確認しましょう!



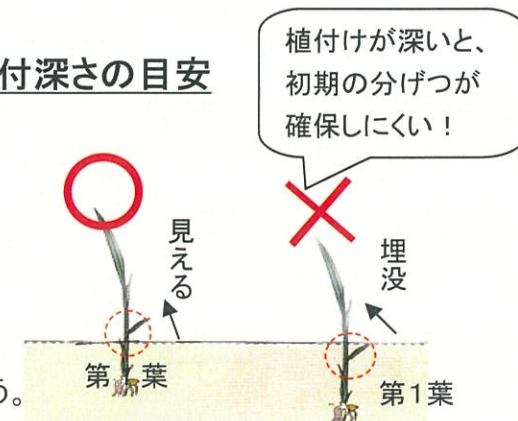
注) 高密度には種する場合は、薬剤の使用量が10a当たり1kgとなるよう調整してください  
 ※ 水稲育苗後にハウス内で野菜を栽培する場合は、ハウスから苗を搬出してから苗箱施薬剤を散布しましょう。

春の農作業安全運動展開中! 4月1日～5月31日

## 4 田植え

- 田植時期（コシヒカリ）  
平場 5月15日を中心に  
山手 5月5日頃から開始する
- 植付株数：70株植え（穂数確保のため）
- 植付本数：3～4本/株
- 植付深さ：3cm程度  
※ 第1葉は埋没させず、見えるように植えましょう。

植付深さの目安



- 基肥（コシヒカリ）：土壌条件に応じ、適正な基肥量を厳守する

基準量	施肥体系	土壌条件	肥料名	施用量 (kg/10a)
	一発	沖積砂壤土	Jコートコシヒカリ1号	30～35 (側条)
		洪積黒ボク	Jコートコシヒカリ2号	25～35 (側条)
分施	-	基肥 206	30 (側条)	

(注) 適正な基肥量となるよう、施肥機の繰出し量を事前に調整しましょう。

## 5 田植え後の水管理

- 田植え後3日程度は、苗が水没しない程度の「やや深水」とし、根の活着を促しましょう。低温や強風時は「やや深水」にして、苗を保護してください。
- 活着後は、朝または夕方に入水、日中は止め水とし、2～3cm程度の浅水管理で初期分けつの発生を促しましょう。

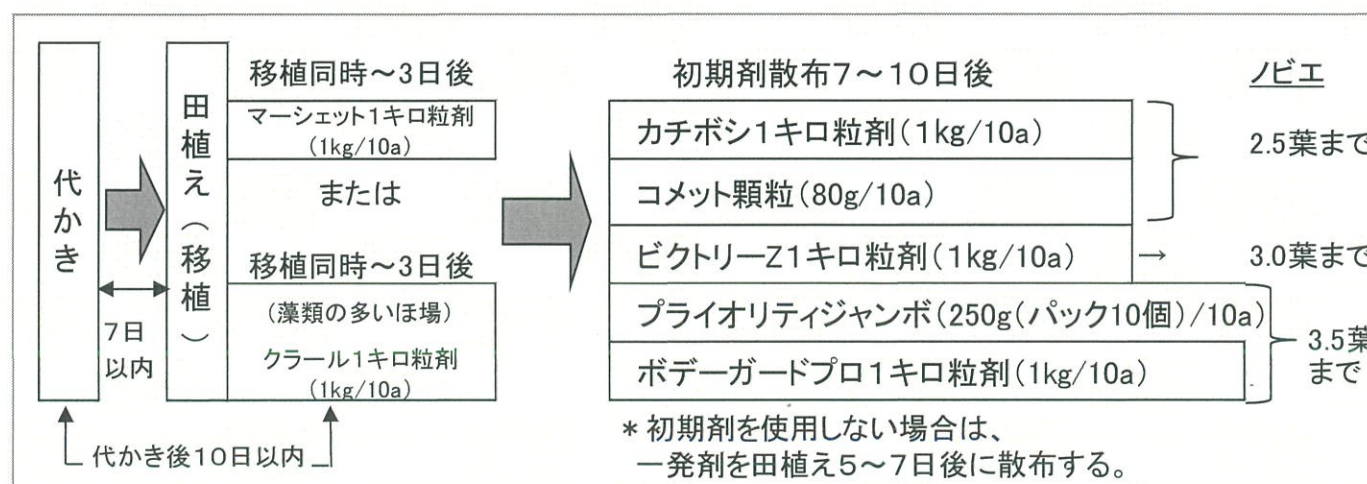
## 6 水田の雑草防除

【効果的な除草剤の使い方】

- 代かきから田植えまでの期間は長くしすぎない。
- 除草剤は適期に、遅れずに散布する。
- 田面が露出しないよう、5cm程度の深水状態で散布する。
- 除草剤散布後7日間は止め水とし、落水やかけ流しは行わない。
- 田面の均平や畦畔からの漏水防止対策を行い、除草効果を高める。

・農薬は使用基準を守って使用する。  
 ・栽培履歴は必ず記帳しましょう!

【除草剤の散布体系】



「しめよう!シートベルト」声かけ運動 実施中!